

取扱説明書

このたびは、シチズンウオッチをお買い上げいただきましてありがとうございます。ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いくださいますようお願い申し上げます。

なお、この取扱説明書は大切に保管し、必要に応じてご覧ください。

シチズンホームページ (http://citizen.jp/) でも操作説明がご覧いただけます。また、モデルによっては、外装機能（計算尺、タキメーターなど）が搭載されているものもあり、取扱説明書に記載されていない外装機能の操作も同様にご覧いただけます。

機種番号の見かた	<刻印の位置の例>
時計の裏ぶたに、アルファベットを含む4ケタと6ケタ以上からなる番号が刻印されています。この番号を「側番号」といいます。側番号の先頭の4ケタが機種番号になります。図では「△△△△」が機種番号です。	<div> <div> </div> <div> </div> </div> <div> <div>時計によって表示位置は異なります。</div> </div>

安全上のご注意（必ずお読みください）

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

	危険	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が高い」内容です。
	警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
	注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。
■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。 (下記は絵表示の一例です。)		
		このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
		このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

仕 様

機種：	E76*
型式：	アナログソーラー・パワーウオッチ
時間精度：	平均月差 ± 15 秒 常温（+5℃～+35℃）携帯時
作動温度範囲：	−10℃～+60℃
表示機能：	時刻：時、分、秒 （時分針は15秒運針、秒針は1秒運針） カレンダー：日表示（早修正機能付き） 秒針による経年、月表示（経年、月はカレンダー修正時のみ表示）
付加機能：	<ul style="list-style-type: none"> ・パワーセーブ -1 機能 ・パワーセーブ -2 機能 ・時差修正機能（1 時間単位の正、逆転修正） ・充電警告機能 ・時刻合わせ告知機能 ・過充電防止機能
持続時間：	<ul style="list-style-type: none"> ・充電完了～停止：約 5 年（パワーセーブ -2 機能作動時） ・2 秒運針～停止：約 2 日
使用電池：	二次電池
※仕様は改良のため予告なく変更する場合があります。	

ご使用になる前に

- この時計はエコ・ドライブウオッチです。ご使用になる前には、十分に光を当てて充電してください。
- この時計には、電気エネルギーを蓄えるために二次電池が使われています。この二次電池は、水銀などの有害物質が一切使われていないクリーンエネルギー電池です。

〈この時計の上手な使い方〉

快適にこの時計をご使用頂くためには、常に余裕をもって充電することを心がけてください。この時計はどんなに充電しても過充電の心配はありません（過充電防止機能付き）。毎日充電を心がけてご使用されることをおすすめいたします。

保護シールについて

時計のガラス部分や金属部分（裏ぶた、バンド、中留め）にシールが貼られているときは、ご使用の前に必ずはがしてください。シールのすき間に汗や水分が入り込むと、皮膚のかぶれや金属の腐食の原因となる場合があります。

バンド調整について

お客様ご自身で時計のバンド（金属やゴム）の長さを調整しないでください。時計が落下したり、調整時にケガをする怖れがあります（製品にバンド調整用の道具が付属している場合は除く）。バンドの調整は、お買い上げ店または、弊社お問い合わせ窓口にて承っております。その他のお店では有料もしくは取り扱っていない場合があります。

特殊な構造のりゅうずについて

モデルによっては、誤操作を防ぐため、次のような構造のりゅうずの場合があります。

■ねじロックりゅうずの使い方

時計を操作するときは、ロックを解除してください。

	ロックを解除する	再びロックする
ねじロックりゅうず	<div> </div> <div>りゅうずが飛び出すまで、左に回す</div>	<div> </div> <div>りゅうずを押し込みながら右に回し、しっかり締める</div>

商品の特長

この時計は文字板面にソーラーセルを配し、光エネルギーを電気エネルギーに変換して時計を駆動させるエコ・ドライブウオッチです。日が自動的に切り替わるパーペチュアルカレンダー（うるう年を含む2100年2月28日までの年、月、日が自動的に切り替わります）や、時計を止めずに簡単に時差の変更ができる時差修正機能、ソーラーセルに光が当たっていないときの消費電流を抑えるパワーセーブ機能等を搭載しています。

二次電池の交換について

この時計に使われている二次電池は充電を繰り返し行えるため、従来の一次電池のように定期的な電池交換の必要はありません。ただし、長期間使用されますと、歯車の汚れ、油切れなどにより電流消費が大きくなり二次電池の容量が早くなります。定期的な 分解掃除（有料）をおすすめします。

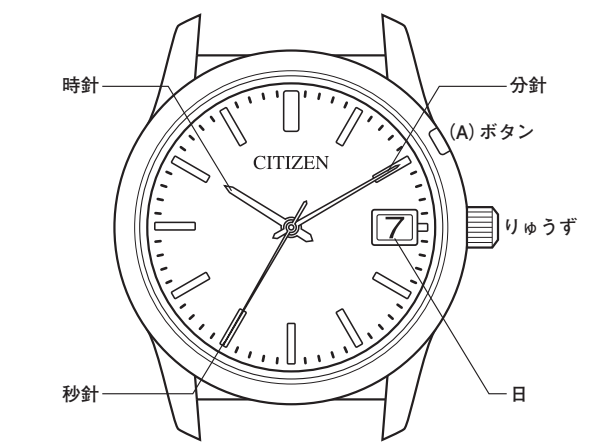
取り扱い上の注意

〈時計は常に充電を心掛けてお使いください〉

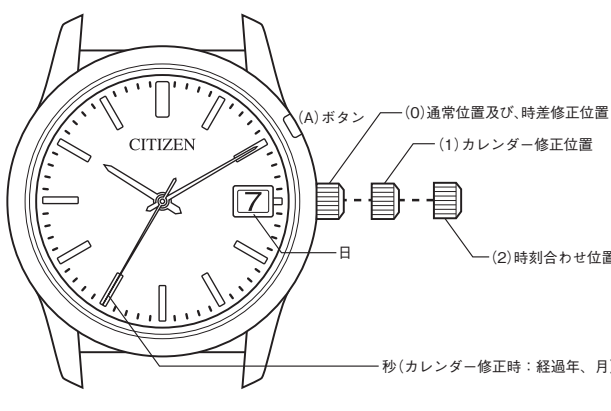
日常長袖などを着用していると、時計が隠れて光に当たらないため、充電不足になりやすいのでご注意ください。

- 時計を外したときも、できるだけ明るい場所に置くように心がけると、時計は常に正しく動き続けます。

各部の名称



時刻の合わせ方



・りゅうずがねじロックりゅうずの場合は、りゅうずを左に回してねじをゆるめてから操作を行い、操作が終わりましたら、りゅうずを通常位置に戻した後、りゅうずを押しながら右に回してねじをきちんと締めてください。・りゅうずカバーが付いている場合は、カバーを開いてから操作をし、合わせ終わりましたらカバーを締めてください。

カレンダーの合わせ方

カレンダーは一度合わせるとうるう年を含めた年、月、日が自動的に切り替わる、パーペチュアルカレンダーです。

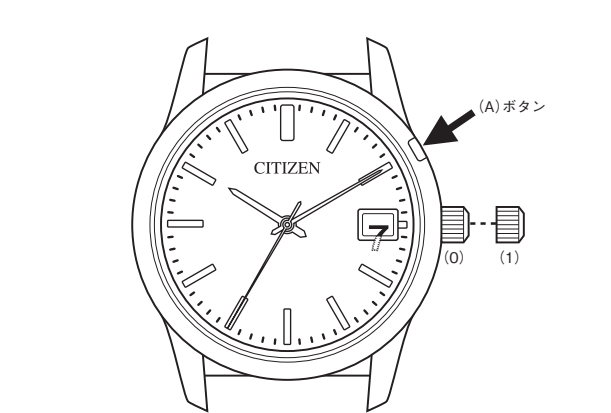
- りゅうずを1 段引き（カレンダー修正位置）すると、秒針が記憶している年、月の位置に、移動し停止します。
- りゅうずを回転させてカレンダーを合わせます。
 - りゅうずを右に回転させて、年（うるう年からの経過年）と、月に対応した位置に秒針を合わせます。連続回転させると早送りします。（例）・うるう年の12月の場合：0 秒の位置に秒針を合わせます。
 - ・うるう年から3 年経過した年の4 月の場合：23 秒（4 時と5 時の間）の位置に秒針を合わせます。
 - 左に回転させると、日が1 日分送られます。
 - ・連続回転させると日を連続で送ります。連続送りを停止させる場合は、りゅうずを左右どちらかに回転させてください。
- カレンダーセット後は、必ずりゅうずを通常位置に戻してください。秒針が現在秒に追い付き、運針を開始します。

＜連続回転させて日を合わせる場合＞

合わせる日の2、3 日前で早送りを止め、その後1 日ずつ送り、日を合わせます。

＜日がカレンダーの窓からズレた場合＞

- りゅうずを1 段引きします。
- (A) ボタンを押しながら、りゅうずを左に回転させます。
 - ・日が、カレンダーの窓の中央にくるまで、(A) ボタンを押し続けりゅうずを回転させてください。
- りゅうずを通常位置に戻してご使用ください。



- りゅうずを2 段引き（時刻合わせ位置）すると、秒針が0 秒位置まで早送りされ停止します。
注意 0 秒位置で停止しない場合は、オールリセット後、基準位置合わせを行ってください。
- りゅうずを回転させて時刻合わせをします。
 - ① 右に回転させると、時分針が正転（時計回り）します。
 - ② 左に回転させると、時分針が逆転（反時計回り）します。
 - ・連続回転させると早送りします。早送りを停止させる場合は、りゅうずを左右どちらかに回転させてください。**注意** (1) 正転で修正の場合、時分針が午前0 時を指すと日が変更されます。ただし、早送りの場合日が変更されている間、時分針は午前0 時で待機し、日変更後再び早送りを開始します。(2) 逆転の場合は、時分針が午前0 時を通過しても日は変更されません。午前0 時に時刻修正する場合は、日が切り替わった事を確認して行ってください。
- 時報等に合わせてりゅうずを通常位置に戻してください。

＜非存日に合わせた場合＞

カレンダー修正状態からりゅうずを通常位置に戻すと、自動的に翌月の1 日に切り替わります。

（例）・平年：2 月29 日、30 日、31 日は3 月1 日、9 月31 日は10 月1 日
・うるう年：2 月30 日、31 日は3 月1 日
9 月31 日は10 月1 日

＜うるう年からの経過年早見表＞

年					経過
2016	2020	2024	2028		うるう年
2017	2021	2025	2029		1 年目
2018	2022	2026	2030		2 年目
2019	2023	2027	2031		3 年目

＜月と年の見方＞

☆月の見方

1 月：1 時と2 時の間
2 月：2 時と3 時の間
：
：
：
12 月：12 時と1 時の間

☆年の見方

うるう年：各月のゾーンの最初の目盛り
うるう年から1 年目：各月のゾーンの1 目盛り目
うるう年から2 年目：各月のゾーンの2 目盛り目
うるう年から3 年目：各月のゾーンの3 目盛り目

時差の合わせ方

(A) ボタンを押しりゅうずを連続回転させると、1 時間単位で時差修正ができます。ただし、連続修正はできません。

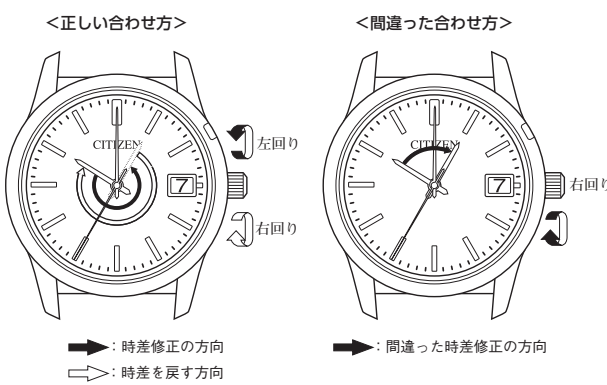
時差修正は(A) ボタンを押してから30 秒間または、時差修正後（運針終了後）から30 秒間修正ができます。

- りゅうずを通常位置にします。
 - ・りゅうずがねじロックりゅうずの場合は、ねじをゆるめてからりゅうずを通常位置にします。
- (A) ボタンを押すと、秒針が1 周し、時差修正状態になったことをお知らせします。
- りゅうずを右または、左に連続回転させて時差を修正します。
 - ・右に連続回転すると時分針が1 時間分正転（時計回り）します。
 - ・左に連続回転すると時分針が1 時間分逆転（反時計回り）します。**注意** (1) 正転で時差修正の場合、時分針が午前0 時を通過すると、運針終了後、日がプラス1 日分修正されます。時差を修正する時は、午前、午後に注意して合わせてください。(2) 時差を元に戻す際は、修正した反対方向に時分針を戻してください。逆転で修正した場合、時分針が午前0 時を通過すると、運針終了後、日がマイナス1 日分修正されます。ただし日が正転で修正されるため約2 分かかります。
- りゅうずがねじロックりゅうずの場合は、時差修正が終わって（時分針の運針終了後）30 秒以上経ってから、りゅうずを押しながらねじをきちんと締めてください。時分針の運針終了後、直ぐにりゅうずのねじ締めを行うと、時差修正状態が継続しているため、時分針が運針し時差がずれてしまいます。

（例）東京（ホームタイム）が午前10 時00 分の時のロンドン（ローカルタイム）の時刻に合わせる場合。
東京とロンドンとの時差は−9 時間です。東京が午前10 時00 分の時、ロンドンは午前1 時00 分で、この時の時差を修正する場合は、

- (A) ボタンを押します。
- りゅうずを左に回転させ針を9 時間分逆転（反時計回り）させます。
注意 りゅうずを右に回転させ針を時計回りに動かして1 時00 分に合わせると、午後の1 時00 分になりカレンダーの作動時刻がずれてしまい正しい時間に日が切り替わらなくなります。

＜−9 時間の時差修正を行う場合＞



秒針が2 秒運針し充電不足をお知らせしている時は時差修正はできません。時計に光を当てて充電し、1 秒運針に戻してから時差修正を行ってください。

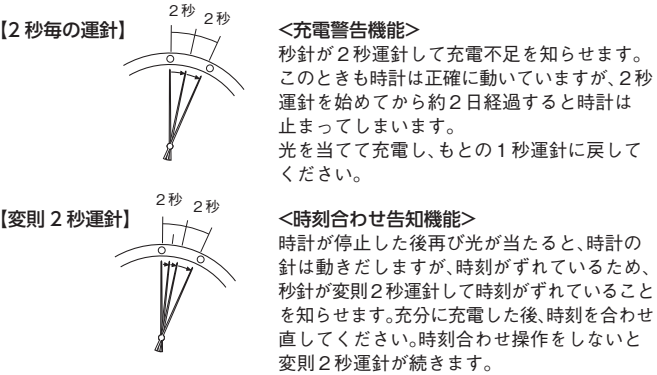
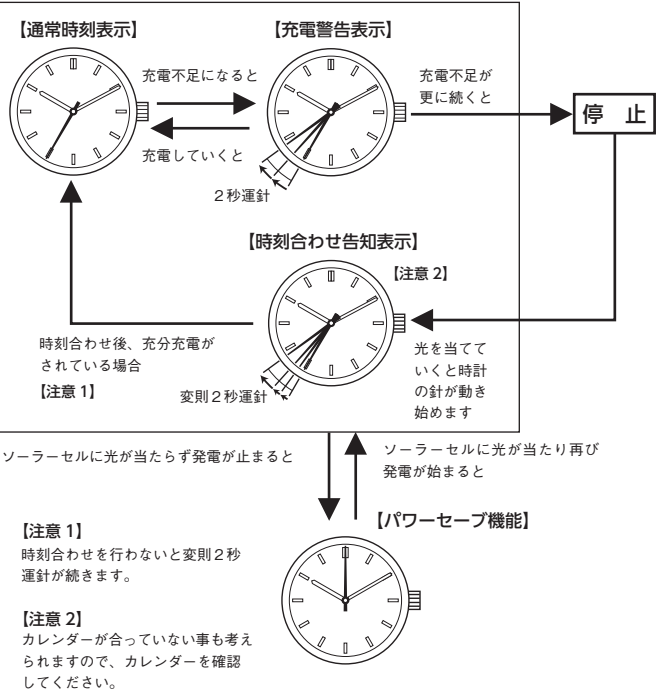
【参考：UTC を基準とした世界の主な都市の時差】

時差	都市名	時差	都市名
± 0	ロンドン	+12	オークランド
+1	バリ	−11	ミッドウェー諸島
+2	カイロ	−10	ホノルル
+3	モスクワ	−9	アンカレッジ
+4	ドバイ	−8	ロサンゼルス
+5	カラチ	−7	デンバー
+6	ダッカ	−6	シカゴ
+7	バンコック	−5	ニューヨーク
+8	ホンコン	−4	サンティアゴ
+9	東京	−3	リオデジャネイロ
+10	シドニー	−2	フェルナンド・デ・ノローニャ諸島
+11	ヌーメア	−1	アゾレス諸島

※ 各国の時差は、国の都合により変更になる場合があります。

エコ・ドライブウォッチ特有の機能について

この時計は充電不足になると、以下のような警告機能が働いて充電不足であることを知らせます。



<過充電防止機能> 二次電池が充電完了されると、それ以上は充電されないように過充電防止機能が働きます。

<パワーセーブ -1> ソーラーセルに光が当たらず発電が行われないと、秒針が停止し、二次電池の消費電力を抑えるパワーセーブ -1 状態になります。秒針が停止状態でも、時分針は時刻を刻み続けます。なお、カレンダーは時分針に連動します。

<パワーセーブ -2> パワーセーブ -1 状態が約3日間継続すると、自動的にパワーセーブ -2 になり、時、分針の運針とカレンダー作動を停止させパワーセーブ -1 より更に消費電力を抑える状態になります。注意 二次電池が充電完了され過充電防止機能が働いている間は、ソーラーセルに光が当たらず発電が行われなくても、パワーセーブ機能は作動しません。

<パワーセーブを解除する方法> ソーラーセルに光が当り、再び発電が開始するとパワーセーブ機能が解除されます。各針は早送りで現在時刻まで送られ、運針を開始します。日も現在日まで連続送りされます。

充電時間の目安

連続して照射した場合の数値です。目安としてご利用ください。

環 境	照度 lx (ルクス)	充電時間 (約)		
		通常に動く状態を1日保つ	時計が停止してから通常に動き出すまで	時計が停止してから充電完了まで
屋外(晴天)	100,000	2 分	50 分	7.5 時間
屋外(曇天)	10,000	6 分	2.5 時間	26 時間
30W蛍光灯の20cm下	3,000	20 分	6.5 時間	82 時間
屋内照明	500	2 時間	45 時間	22 日

オールリセットについて

静電気の影響や強い衝撃等により、時計の表示がずれることがあります。このような場合にはオールリセット後、「基準位置合わせ」を行ってください。

- リゅうずを2段引き(時刻合わせ位置)します。
 - 秒針が記憶している0位置に移動して停止します。
- (A) ボタンを2秒以上押し放します。
 - 時分針が「正転→逆転→正転」のデモンストレーション運針を行います。
 - 秒針は正転で1回転します。

これでオールリセット操作は終わりです。オールリセット後、必ず基準位置合わせを行なってください。

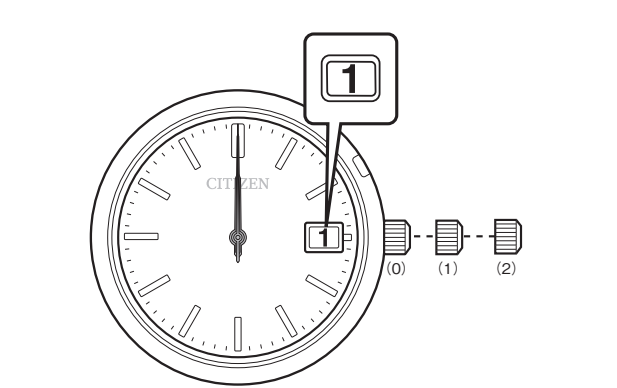
注意 (1) 充電不足の時は、デモンストレーション運針は行いません。充分に充電してからオールリセット操作を行ってください。

(2) 日の切り替わり中はオールリセット操作をしないでください。日位置がずれる事があります。万一ずれた場合は、オールリセット後、リゅうず1段引き状態で、(A) ボタンを押しながらリゅうずを左に回転させ、日を正しい位置に合わせてください。

基準位置合わせ

基準位置がずれている場合はオールリセット後、リゅうずを2段引きにして、時分針、1段引きで秒針と日の基準位置合わせを行ってください。

- リゅうずを2段引きにして、時分針を12時位置に合わせます。
 - 右に回転させると、時分針が正転します。
 - 左に回転させると、時分針が逆転します。
 - 右に連続回転させると右に、左に連続回転させると左に早送りします。早送りを停止させる場合は、リゅうずを左右どちらかに回転させてください。
- リゅうずを1段引きにして、秒針を12時位置に合わせます。日は「1」に合わせます。
 - 右に回転させると、秒針が1秒分正転します。
 - 左に回転させると、日が1日分正転します。
 - 左に連続回転させると日を連続で送ります。連続送りを停止させる場合は、リゅうずを左右どちらかに回転させてください。
- 各針を12時位置、日を「1」に合わせたら、リゅうずを通常位置に戻してください。注意 ・基準位置の記憶は1秒程時間がかかります。基準位置が記憶されると、秒針が変則2秒運針を始めます。リゅうずを通常位置に戻した後、変則2秒運針を始める前にリゅうず操作を行うと、基準位置が記憶されない場合があります。
 - 基準位置合わせを行わないと、リゅうずを通常位置に戻しても秒針が停止したままの状態が続きます。



- 基準位置を合わせた後、時刻およびカレンダーを正しく合わせてください。
 - 基準位置合わせ後は午前0時になります。午前、午後を間違えないように「時刻、カレンダーの合わせ方」を参照し、時刻、カレンダーを合わせてください。

お取り扱いにあたって

警告 二次電池の取り扱いについて

・お客様は時計から二次電池を取り出さないでください。やむを得ず二次電池を取り出した場合は、誤飲防止のため、幼児の手の届かない所に保管してください。万一、二次電池を飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談して治療を受けてください。

・一般のゴミと一緒に捨ててください。発火、環境破壊の原因となりますので、ゴミ回収を行っている市町村の指示に従ってください。

警告 防水性能について

・時計の文字板および裏ぶたの防水性能表示をご確認の上、下表を参照して正しくご使用ください。
(1 bar は約 1 気圧に相当します)

・WATER RESIST (ANT) xx bar は W.R. xx bar と表示している場合があります。

・非防水時計は、水中や水に触れる環境での使用はできません。

警告 指定の二次電池以外は使用しないでください

・この時計に使われている二次電池以外の電池は、絶対に使用しないでください。他の種類の電池を組み込んでも時計は作動しない構造になっていますが、無理に銀電池など、他の種類の電池を使い、万一充電されると過充電となり電池が破裂して時計の破損および人体を傷つける危険があります。二次電池交換の際は、必ず指定の二次電池をご使用ください。

名 称	表 示	仕 様	使用例				
	文字板または裏ぶた						
非防水時計	—	非防水	×	×	×	×	×
日常生活用防水時計	WATER RESIST (ANT)	3 気圧防水	○	×	×	×	×
日常生活用強化防水時計	WATER RESIST (ANT) 5 bar	5 気圧防水	○	○	×	×	×
	WATER RESIST (ANT) 10/20 bar	10 気圧防水 20 気圧防水	○	○	○	×	×

注意 人への危害を防ぐために

・幼児を抱くときなどは、幼児のけがや事故防止のため、あらかじめ時計を外すなど十分ご注意ください。

・激しい運動や作業などを行うときは、ご自身や第三者へのけがや事故防止のため、十分ご注意ください。

・サウナで時計が高温になる場所では、やけどの恐れがあるため絶対に使用しないでください。

・バンドの中留め構造によっては、着脱の際に爪を傷つける恐れがありますのでご注意ください。

・時計をしたまま就寝しないでください。思わぬけがやかぶれを引き起こす恐れがあります。

注意 使用上の注意

・リゅうずは常に押し込んだ状態(通常位置)でご使用ください。リゅうずがねじ締めタイプであれば、しっかり固定されているか確認してください。

・水分のついたままリゅうず操作をしないでください。時計内部に水分が入り防水不良となる場合があります。

・万一、時計内部に水が入ったり、またガラスの面にクモリが発生し長時間消えないときは、そのまま放置せず、お買い上げ店または、弊社お問い合わせ窓口へ修理、点検を依頼してください。

・時計の防水性能が高い場合でも、次のことにご注意ください。

- 海水に浸したときは、真水で洗い乾いた布で良くふくとる。
- 水道水を蛇口から直接時計にかけない。
- 入浴するときは時計をはずす。

・時計内部に海水が入った場合には、箱やビニール袋に入れてすぐに修理依頼をしてください。時計内部の圧力が高まり、部品(ガラス、リゅうず、プッシュボタンなど)が外れる危険があります。

注意 携帯時の注意

《バンドについて》

・皮革バンドやウレタンバンド(ゴムバンド)は、汗や汚れにより劣化します。定期的な交換を行ってください。

・皮革バンドは材質の特性上、水に濡れると耐久性に影響がでる場合があります。(脱色、接着はがれ) また、かぶれの原因にもなります。

・皮革バンドの時計は防水時計であっても、水を使うときは時計を外すことをおすすめします。

・バンドは多少余裕を持たせ、通気性を良くしてご使用ください。

・ウレタンバンド(ゴムバンド)は、衣類等の染料や汚れが付着し、除去できなくなることがあります。

・汗や汚れが付着した場合は、一度に使用する場合にご注意ください。また、溶剤や空気中の湿気などにより劣化する性質があります。弾力性がなくなり、ひび割れを生じたらお取替ください。

・以下の場合は、速やかにバンドの調整・修理をご依頼ください。

- 腐食により、バンドに異常が認められたとき
- バンドのピンが飛び出しているとき

・お客様ご自身で時計のバンド(金属やゴム)の長さを調整しないでください。時計が落下したり、調整時にケガををする怖れがあります(製品にバンド調整用の道具が付属している場合は除く)。バンドの調整は、お買い上げ店または、弊社お問い合わせ窓口にて承っております。その他のお店では有料もしくは取り扱っていない場合があります。

《温度について》

・極端な高温/低温の環境下では、時計が停止したり、機能が低下する場合があります。製品仕様で作動温度範囲外でのご使用はおやめください。

《磁気について》

・アナログ式クォーツ時計は、磁石を利用した「ステップモーター」で動いており、外部から強い磁気を受けるとモーターの動きがみだされて、正しい時刻を表示しなくなる場合があります。磁気の強い健康器具(磁気ネックレス・磁気健康腹巻など)、冷蔵庫のマグネットドア、バッグの留め具、携帯電話のスピーカ部、電磁調理器などに近づけないでください。

《ショックについて》

・床面に落とすなどの激しいショックは与えないでください。外装・バンドなどの損傷だけでなく機能、性能に異常を生じる場合があります。

《静電気について》

・クォーツ時計に使われている IC は、静電気に弱い性質を持っています。強い静電気を受けると正しい時刻を表

示しない場合がありますので、ご注意ください。

《化学薬品・ガス・水銀について》

・化学薬品・ガスの中でのご使用はお避けください。シンナー・ベンジン等の各種溶剤およびそれらを含有するもの(ガソリン・マニキュア・クレゾール・トイレ用洗剤・接着剤・撥水剤など)が時計に付着しますと、変色・溶解・ひび割れ等を起こす場合があります。薬品類には十分注意してください。また、体温計などに使用されている水銀に触れたりしますと、ケース・バンド等が変色することがありますのでご注意ください。

《保護シールについて》

・時計のガラス部分や金属部分(裏ぶた、バンド、中留め)にシールが貼られているときは、ご使用前に必ずはがしてください。シールのすき間に汗や水分が入り込むと、皮膚のかぶれや金属の腐食の原因となる場合があります。

注意 時計は常に清潔に

・リゅうずやプッシュボタンを長期動かさないままにしていると、付着しているゴミや汚れが固まり、操作できなくなる事がありますので、ときどきリゅうずを回ったりさせたり、プッシュボタンを押してください。また、ゴミ、汚れを落としてください。

・ケースやバンドは、肌着類と同様に直接肌に接しています。金属の腐食や汗、汚れ、ほこりなどの気づかない汚れで衣類の袖口などを汚す場合があります。常に清潔にしてご使用ください。

・ケースやバンドは直接肌に接しています。ケースやバンドに発生したサビ、汚れ、付着した汗、または金属、皮革アレルギーなどにより皮膚にかゆみ・かぶれを生じる場合があります。異常を感じたらすぐに使用を中止して医師に相談してください。

・汗や汚れが付着した場合は、金属材質のバンドやケースは、ハケなどを使い中性洗剤で汚れを除去してください。皮革材質のバンドは、乾いた布などで拭き、汚れを除去してください。

・皮革バンドは汗や汚れにより「色落ち」を起こすことがあります。乾いた布で拭くなどして常に清潔にご使用ください。

注意 充電上の注意

・充電の際に時計が高温になると、故障の原因となりますので高温(約60℃以上)での充電は避けてください。

例) ・白熱灯、ハロゲンランプなど、高温になりやすい場所での充電。

※白熱灯で充電するときは、必ず50cm以上離して時計が高温にならないように注意して充電してください。

・車のダッシュボードなどの高温になりやすい場所での充電

時計のお手入れ方法

・ケース・ガラスの汚れや汗などの水分は、柔らかい布で拭き取ってください。

・金属バンド・プラスチックバンド・ウレタンバンド(ゴムバンド)は水で汚れを洗い落としてください。金属バンドのすき間に付まつたゴミや汚れは柔らかいハケなどで除去してください。

・皮革バンドは乾いた布などで拭いて汚れを除去してください。

・時計を長時間ご使用にならないときは、汗・汚れ・水分などを良く拭き取り、高温・低温・多湿の場所を避けて保管してください。

夜光付き時計の場合は

時計の文字板や針には、放射性物質などの有害物質を一切含まない、人体や環境に安全な物質を使用した蓄光塗料が使用されています。この塗料は太陽光や室内照明(白熱灯を除く)などの光を蓄え、暗い所で発光します。

・蓄えた光を放出させるため、時間の経過とともに少しずつ明るさ(輝度)は落ちていきます。

・光を蓄えるときの光の明るさや光源からの距離、光の照射時間や蓄光塗料の量などによって、発光する時間に差異が生じます。

・光が十分に蓄えられていないと、暗い場所で発光しなかったり、発光してもすぐに暗くなってしまう場合がありますのでご注意ください。

< MEMO >

保証とアフターサービス

<保証について>

正常なご使用で、保証期間内に万一故障が生じた場合には、保証書に従い、無料修理いたします。

<修理用部品の保有期間について>

弊社は時計の機能を維持するための修理用部品を、通常7年間を基準に保有しております。ただし、ケース・ガラス・文字板・針・リゅうず・プッシュボタン・バンドなどの外装部品には、外観の異なる代替部品を使用させていただく場合がありますので、予めご了承ください。

<修理可能期間について>

弊社の修理用部品の保有期間中は修理が可能です。ただし、ご使用の状態・環境でこの期間は著しく異なります。修理の可否については、現品ご持参の上販売店でご相談ください。なお、長期のご使用による精度の劣化は、修理によっても初期精度の復元が困難場合があります。

<ご転居・ご贈答品の場合>

保証期間中にご転居されたり、ご贈答品のためにご使用の時計がお買い上げ店のアフターサービスを受けられない場合には、弊社お問い合わせ窓口へご相談ください。

<定期点検(有償)について>

・防水性能について 防水時計の防水性能は経年劣化しますので、安全に永くご使用いただくために2～3年に一度防水検査を行なっていただくことをお勧めします。防水性能を維持するためには、部品の交換が必要ですので、パッキンなどの交換をご依頼ください。

・分解掃除(内装修理)について 腕時計を永くご愛用いただくには分解掃除(内装修理)が必要です。歯車などの部品は永くご使用いただくことにより磨耗してしまいますが、これを抑えるために潤滑油を使用しております。しかし経年劣化により潤滑油の汚れなどで部品の磨耗が進み、故障に至ることがあります。目安として5年に一度の分解掃除のご依頼をお勧めします。

<その他お問い合わせについて>

保証や修理、その他不明な点がございましたら、お買い上げ店または弊社お問い合わせ窓口へご相談ください。